

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 2 年 12 月 17 日 (2020.12.17)

【公開番号】特開 2019-83947 (P2019-83947A)

【公開日】令和 1 年 6 月 6 日 (2019.6.6)

【年通号数】公開・登録公報 2019-021

【出願番号】特願 2017-213338 (P2017-213338)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 10 月 28 日 (2020.10.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

上下方向に移動可能な上下可動部を備えた遊技機であって、
前記上下可動部に回転可能に設けられた回転部を有し、
前記上下可動部は、その左右の一方と他方とが、互いに独立して上下方向に移動可能で
あり、

前記回転部は、前記上下可動部の前記一方が下降することに応じて、前記一方回りに回
転することがあることを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の遊技機であって、
前記回転部は、前記上下可動部の前記一方が上昇することに応じて、前記他方回りに回
転することがあることを特徴とする遊技機。

【請求項 3】

請求項 1 または請求項 2 に記載の遊技機であって、
前記回転部は、前記上下可動部の前記他方が下降することに応じて、前記他方回りに回
転することがあることを特徴とする遊技機。

【請求項 4】

請求項 1 から請求項 3 までのいずれかに記載の遊技機であって、
前記回転部は、
前記上下可動部の前記一方側と前記他方側とに移動可能に設けられており、
前記上下可動部の前記一方が下降することに応じて、前記一方側へと移動することが
あることを特徴とする遊技機。

【請求項 5】

請求項 4 に記載の遊技機であって、
前記回転部は、前記上下可動部の前記一方が上昇することに応じて、前記他方側へと移
動することがあることを特徴とする遊技機。

【請求項 6】

請求項 4 または請求項 5 に記載の遊技機であって、
前記回転部は、前記上下可動部の前記他方が下降することに応じて、前記他方側へと移
動することがあることを特徴とする遊技機。

【手続補正２】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００７

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００７】

本発明に係る遊技機は、

上下方向に移動可能な上下可動部を備えた遊技機であって、

前記上下可動部に回転可能に設けられた回転部を有し、

前記上下可動部は、その左右の一方と他方とが、互いに独立して上下方向に移動可能で
あり、

前記回転部は、前記上下可動部の前記一方が下降することに応じて、前記一方回りに回
転することがあることを特徴とする。